

令和7年度「やはば×となん」今年もさらに体験できました！

盛岡となん支援学校が、平成30年1月に「矢巾」にきて8年になりました。その間コロナ禍で閉ざさざる得ない時期を経て、令和3年から始まったコミュニティ・スクールをきっかけに、少しずつ地域のみなさんとの活動が広がりました。更にバージョンアップした今年度の活動をお知らせします。

5月30日コミュニティ・スクール①



8名の委員さんが10名に増え、新しい風が吹きました。改めて、コミュニティ・スクールを学びました。

6月9日岩手県交通バス乗車体験



療育センター障がい者支援部からお声がけいただき、本校生徒の体験が実現しました。

6月10日チャグチャグ馬コふれあい体験



昨年は雨で中止でしたが、今年は馬コが来校しました。療育センターの利用者さんや医大のなかよし保育園の子どもたちとっしょにふれあい体験ができました。



6月23日 名取会長×矢巾町春の花いっぱい運動×PTA 奉仕活動



矢巾町の花いっぱい運動があることを、名取会長さんから教えていただき、初めて参加しました。「生徒の表示がほしいね」というPTA 会長さんのアイデアから、本校をPR する表示を中学部の生徒が考え作成してくれました。花とともにプランターの存在をアピールしています。

4月～10月 となんの畑



となんの畑は、「プランターの畑」です。いちご、ミニトマト、とうがらし、ピーマン、米などなど、昨年以上に、いろいろな野菜や花を植え、世話をして育てたり、観察したり、そして収穫していました。昨年度、地域の方の御協力で作成された、木製プランター6台、便利に使わせていただいています！

「YT プロジェクト！笑顔ワクワク大作戦」とは・・・

たくさんの「おもしろい」や「チャレンジ！」に出会える地域との活動に名前をつけました。児童生徒に募集をかけ、集まったネーミングの組み合わせを3つに絞りました。最後は、児童生徒の投票で決定しました。Yは「やはば」、Tは「となん」。かけがえのない学齢期・高校生時代におこなう、学校だけではできない価値ある体験活動です。地域とともにおこなうということは、ともに少し先の社会づくりにつながります。地域のみなさん、今後とも、よろしくお願いします。紙面の都合により、下記の活動は、2号に回します。(2月末発行予定)

6月、10月 名取さんの畑

10月28日 コミュニティ・スクール②

11月20日 矢巾町社会福祉協議会ボランティア養成講座

12月9日 はつらつ狹森会との昔あそび交流

5月 カルガモの卵のはなし